

しおえ あいこうか いづみ かずみ
今月の寺ともさん 塩絵愛好家 泉 和美 さん



今月の寺ともさんは、塩絵愛好家の泉和美さんです。塩絵って、聞いたことがないという方も多いと思います。それもそのはずで 2011 年頃から始まったようで、流行り出してまだ 10 年少々です。そもそも塩絵は、創始者の方がガンによる余命一年の宣告を受けて、人のために何かできないかと暗中模索した結果たどり着いたアートです。人間が生きる上で欠くことのできないお塩と絵の具を混ぜてマヨネーズ状の絵の具を作り、それらの絵の具を塗り絵のように予め下書きされた厚手の画用紙に載せていく感じだそうです。筆は使うのですが、塗ると言うより載せると言った表現がピッタリなのです。左の泉さんが手に持っているのが実物の写真です。そしてこの塩絵は、色彩療法の意味合いも持っていて塩絵の鮮やかさで見ると人の心を元気づけ、脳に刺激を与え、身体の血流を良くして衰えかけた機能のリハビリにもなります。全部で 14 色の色でどの色も全て鮮やかでエネルギーに満ちあふれています。おかげなのか創始者の方も、お元気でご活躍されています。塩絵を描くと言っても、絵を描くのとは違って木が緑とかお花は赤などの固定観念にとらわれる事なく、自分の気持ちのままどんな色を用いても OK というのも塩絵の魅力の一つです。従って失敗作もない訳です。そんな塩絵と泉さんが出会ったのは、2020 年とあるカルチャー教室で気になったのがキッカケでした。途中コロナ禍で中断したりもしましたが翌年の秋に再開し、昨年 3 月には 10 枚の作品を仕上げ認定講師の資格を取得しました。今年の 6 月には、木太町のワンズ・カフェで 1 か月間の展示会をお仲間となさいます。泉さんは塩絵の魅力を、取り組むのに負担にならず、空き時間を使って 2 時間ほど没頭してもお塩の浄化作用のせいかわかると感じて疲れたと感じないし、美しい色に癒されると語って下さいました。今後は、塩絵に親しんでもらえる人を 1 人でも多くの輪を広げて行きたいと張り切っています。とても鮮やかで元気がわいてきますね。

******* ご自慢のペットちゃん *******



名前：ガリガリくん
 性別：♂
 お年：不明
 種類：アメショ MIX
 好物：ドライフード
 住所：香西さん宅(高松市)
 性格：やんちゃで嫉妬深い
 苦手：特になし

エピソード：香西さんの息子さんが、仕事に見つけたのがガリガリくんです。保護した当時はもう少しで保健所送りになるところでした。その名の通り、ぺちゃんこでガリガリに痩せていました。なので相当高齢の猫かなと香西さんも思ったようなのですが、徐々に元気を取り戻してみると、意外に若い猫だったようです。嫉妬深い性格とあるように、飼い主さんが他の猫を可愛がっているとせらいます。せらうは讃岐弁で人の気を引く行為の事ですね

ご自慢のペットちゃん
 募集中だにゃん！

******* 総代さん便り *******

総代の中村です。昨年の誕生日に子どもたちから任天堂スイッチの Sports をプレゼントされました。当初テニスやボーリング、バレーボール・サッカーなどをしていましたが最近ゴルフが追加されました。リアルなゴルフは、30 年前にスイングで腰を痛めたためやめたのですが久しぶりにできて思いがけず、はまってしまいました。たかがテレビゲームなれど、家族のコミュニケーションツールや運動効果もあって、デメリットよりメリットの方が大きいと感じています。道具を揃える必要がないので、気軽に始めることができます。得意なものから始めたり、初めてのことに挑戦したり、皆さんもやってみませんか。

